

# 飛躍

TOKAI UNIVERSITY TAKANAWADAI JUNIOR & SENIOR HIGH SCHOOL

HIYAKU

第348号



東海大学付属高輪台高等学校・中等部 学校報

●発行日/2015年11月1日

●発行者/東海大学付属高輪台高等学校・中等部 校長・片桐知己治

「知性と品性、そして感性を」

若き日に汝の思想を培え

Cultivate your thoughts in your early days

若き日に汝の体躯を養え

Nurture your body in your early days

若き日に汝の智能を磨け

Develop your intellect in your early days

若き日に汝の希望を星につなげ Aim your hopes towards the stars in your early days

TOP\*NEWS

## 第14回 高校体育祭開催



開会式



部活動対抗リレー(女子)



台風の目



# 第14回 高校体育祭開催

## 感謝

体育祭実行委員長 3年6組 金子 萌香

暖かい日差しの中、第14回高校体育祭が実施されました。今年度から中等部とは別々に行われることになり、高校生だけの体育祭になりましたが、例年以上の盛り上がりだったのではないのでしょうか。

今年度は棒引きや借り物競走など新たな試みを委員会で提案し、実施させることができました。私は新しい競技に参加しませんが、とても白熱した戦いとなり、応援している側まで気持ちがたかぶるものとなりました。

高校3年生にとっては最後の体育祭であり、高校1年生にとっては初めての体育祭。それぞれさまざまな思いがあったと思いますが、分けられた6色のチームの中で絆が生まれ、応援し合っている姿はまさに青春でした。

体育祭の開催にあたり、先生方や部活動、委員会などで運営を支えてくださった皆さんのお陰で、良いものを作り上げることができました。この場をお借りし、感謝申し上げます。ご協力ありがとうございました。



体育祭実行委員長挨拶

## 選手宣誓



## 玉入れ



## ムカデ競走



## 台風の日



## 障害物競走



## 借り物競走

## 肩組競走





部活動対抗リレー(男子)



大玉ころがし



華のステージ

ローハイド



棒引き



大玉おくり

表彰式



色別対抗リレー(女子)



色別対抗リレー(男子)

結果  
色別対抗

優勝 赤組  
準優勝 緑組  
第3位 青組



# 学年だより 中1

## ～入学して半年～

4月3日の入学式からはや半年。4月当初の写真を見ると生徒たちそれぞれの成長に気づかされます。特に男子はズボンや上履きのサイズが合わなくなってきたようです。

9月30日で半年が経った今、思い出や気持ちをまとめてもらいました。生徒たちの作品を見ると、最も印象深かった行事は「剛健旅行」のようです。

### いろいろあった半年間

A組 田口 愛梨

私は半年間終わって、いろいろなことがあったとつくづく思います。入学してからすぐにあったオリエンテーション合宿。出会ったばかりのクラスメートと仲良くできるか心配でした。でも、とても楽しい思い出になりました。その後の係り決め。私はなりたいかった級長になることができました。6月にあった体育祭では徒競走やダンス、台風の日などを頑張りました。また、初めての中間試験がありました。自分が考えていたものよりもとても難しく、良い結果を出すことができませんでした。剛健旅行では、19キロという距離を完歩しました。体力のない私にはとてもつらく長いものでしたが、思い出深いものとなっています。

半年間終わっていろいろな思い出ができました。残りの半年も頑張りたいです。

### 前期の振り返り

B組 大石 一葉

私は今年の4月にこの学校に入学し、もう半年が経ちました。

前期にはいろいろなイベントがありました。体育祭、水泳実習、定期テスト、剛健旅行など。

学習面では、補習のためにときどき部活動に遅れてしまうこともありました。行事では、初めてのことが多く、楽しいものばかりでした。剛健旅行も長い坂道を歩いて、とても暑く、疲れましたが、最後まで歩き抜くことができました。体育祭では玉入れや徒競走、リレー、台風の日などをやりました。結果は負けてしまったけれど、みんなと協力できたので、よかったと思います。

後期でもたくさんイベントがあります。特に合唱祭はみんなと協力して頑張りたいと思います。

### 半年間を思い出して

A組 石丸 慶

今までの思い出の中で楽しかったり、面白いものはたくさんありました。

まずは初めての部活動です。入部したてのころはとてもまじめにやっていたのですが、その時は全くコミュニケーションができていませんでした。今となってはとても仲良くなり、活動もさらに効率が良くなったように思います。

次は群馬県嬭恋村での剛健旅行です。山道を約19キロを歩く行事です。半分を歩いたくらいから上り坂や下り坂の連続でかなり疲れました。しかし最後まで歩き抜いた達成感は何のすごかったです。

最後は体育祭です。ほくはどちらかというと運動は苦手な方でしたが、さまざまな競技をやり終えて仲間と闘うことの素晴らしさを知ることができました。

今後いろいろな活動があるかと思いますが、積極的に頑張りたいと思います。

### 忙しかった半年

B組 豊島 健太

僕は入学式の時号令をかける役になりました。知らない人がいる中で緊張しましたが、できる限りの声を出し切ることができました。その後オリエンテーション合宿に行きました。そこでほとんどの人と話し、仲良くなることができました。イチゴ狩りではたくさん食べることができました。その後もスポーツ大会での綱引きで勝ったことも印象に残っています。そして夏休み前にあった剛健旅行。大変でしたが、休みながらゴールにたどり着けました。後期もいろいろあるけれど、学習中心に頑張りたいです。

A組



元気いっぱいA組

B組



メリハリつけるB組



# 学年だより 中2

## 前半を終えて

9月に前期期末試験が終わり、いよいよ2年生も後半の時期を迎えました。この「後半」は、2年生にとっては「2年生の後半」であると同時に「中等部生活の後半」でもあります。この半年の学校生活を振り返るとともに、中等部生活の前半はどうだったか、一人ひとりが思い起こしながら、残りの中等部生活を送ってほしいと願わずにはいられません。10月に入ると、さっそく「建学祭」の準備に大忙しの生徒の姿が見られました。

### 自分ができなかったこと

A組 綿谷 恵達

僕は、この前期を振り返ってみて、できなかったことがたくさんありました。その中でも、改善できる2つのものをここにあげたいと思います。

1つ目は提出物です。自分の中では出しているつもりでも、提出期限が遅れていたり、出さなかったりしていました。提出物はきちんと出す、という気持ちで後期は頑張りたいです。特に理科の実験プリントと宿題をしっかりと出したいと思います。

2つ目は、小テストに向けてしっかり勉強するということです。小テストの点数なども成績にかかわるので、小テスト前などにきちんと勉強して良い点を取れるようにしたいです。英語の単語テストはすべて満点になるように頑張ります。

僕が前期にできなかったことは初歩的なことばかりで、やろうと思えばみんなできることなので、しっかりできるように頑張りたいです。

### 前期を終えて

B組 田 理奈

私は前期を終えて部活動と勉強の両立がよりできるようになったと思います。夏休み前までは提出物などあまりできていないことがありましたが、夏休みが明けてからは以前よりも期限内に出せるようになったと思います。所属する陸上競技部では、10月2日に200mを2つのチームで競って走ったのですが、その時のタイムが34秒と、入部当初より大幅に速くなって自分でも驚き、感動しました。このように、前期の夏休み明けあたりから勉強と部活動の両立が少しずつできてきたかなと思っています。後期は、前期で直すべきだったところや、すべての教科で期限内に提出物を出せるように頑張りたいです。そして、陸上の秋季大会では良い結果が出るように頑張りたいです。



アイデアを出し合っています(建学祭準備)



みんなで協力してテキパキと(建学祭準備)



# 学年だより 中3

## ☆高校の部活動体験中☆

中等部3年生は現在、興味のあるさまざまな高校の部活動に参加しています。多くの部活動に参加、体験することで自分が一番関心のある部活動を絞っていきます。もうすでに「ここだ!」と心を決めた部活動があり、高校生に交ざって部活動を頑張っている生徒もいます。本来は高校の部活動へは4月から参加するものですが、この時期から頻繁に参加できるのは付属生だからこその特権です。ぜひ自分に合った部活動を見つけ、充実した時間を過ごしてほしいと思います。

### A組 石川 颯人

私は先日高校のバドミントン部の体験に行きました。バドミントンは初心者なのでうまくできるか不安でしたが、いざ体験してみると先輩方が優しく、基本から教えてくださいましたのでとても楽しかったです。

わからないことばかりという状態だったのに1回の体験を終えると、少しですがバドミントンの知識を得ることができました。

まだ、1つの部活動しか体験に行っていないんですが、これからいろいろな部活動に行き、しっかり考えたいと思います。そして、「これだ」と決めた部活動は一生懸命取り組みたいです。

### A組 島崎 晴菜

私は、高校女子バスケットボール部の練習に参加しています。中等部の時も高校生と一緒に練習する機会があり、見てだけの時はあまりつらそうではなかったけれど、実際に自分がやってみると、ついていくのがとても大変でした。しかし、練習に参加するうちに少しずつですが、ついていけるようになっていくので、よかったです。

高校生はやはりすごいなあと思うと同時に、私ももっと練習してうまくなれるように頑張りたいと思っています。

### B組 佃 昇磨

僕は、高校生になったらアメリカンフットボール部に入ろうと思っています。以前ウエイトルームで筋トレしているアメフトの先輩が、かっこよく見えたというのが最初のきっかけです。高校の部活動は中等部の部活動よりもとてもハードだと思います。しかしそれを乗り越えて頑張っていこうと思っています。そのために、高校に入学するまでの間なるべく毎日部活動に参加したいと思います。

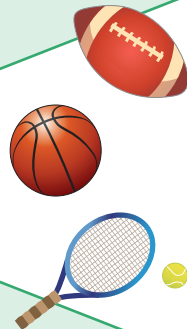
また、アメリカンフットボールは人数がいればいるほど強くなり、楽しくなると思うので、これから友達をたくさん誘いたいです。



先輩に胸を借ります  
(ラグビー部)



先輩と台本の読み合わせ中  
(演劇部)



### B組 成田 幸史

私は夏休みと夏休み明けに合わせて5回高校の野球部の体験に行きました。高校生の先輩方と練習して思ったことは、まずプレーのレベルが高かったことです。バッティング練習では、何回も柵越えの打球を打っている方がいて、すごいと思いました。次に、練習を盛り上げるために常に声を出していたことです。自分も高校生になったら積極的に声を出せたらいいなと思いました。次に先輩方がとても親切で優しくかったです。最初は緊張していましたが、先輩方が何かと声をかけてくださって安心することができました。

### B組 関根 瞳

私は高校の部活動見学で、夏休みから演劇部の練習に参加しています。中等部生は一人もいなくて不安な気持ちもありましたが、優しくて頼りになる先輩ばかりで、毎日行くのが本当に楽しくなりました。急に入ってきた私でもたくさん指導してもらって、9月にあった大会では照明を担当させてもらうことができました。この2カ月ほどの間でいろいろな経験ができて、とても勉強になりました。

これから高校3年間、もっとたくさん学んで、アドバイスをもらって、お芝居の幅を広げていきたいです。

### B組 滑川 友基

中等部最学年となり、中学から高校への準備が始まりました。そのうちのひとつとして高校で行う部活動に参加し始めました。

僕は小学校時代テニスを習っていたため、硬式テニス部へ参加しました。参加して思ったことは、時間の経過が早いということです。先輩たちとラリーやサーブの練習ができてよかったし、初対面の僕に対し先輩たちが話しかけてくれたのがうれしかったです。時間を忘れてしまうほど楽しい部活動でした。

これからゆっくりにいろいろな部活動を見て、決めていきたいと思っています。



# 学年だより 高1

## 体育祭

9月30日、1年生にとって初めての体育祭が開かれました。ぶっつけ本番ながらも楽しんで、クラスや学年の絆を超えて絆を深めることができました。優勝した赤色チーム（6組、10組）の感想と、生徒の笑顔をお届けします。



パン食いに挑戦【障害物競走】



ゴールが遠くて難しい【玉入れ】



先生こっち！【借り物競走】



缶を倒せ！【ローハイド】

### 1-6

僕は台風のとリレーに出ました。台風のはクラスの人と協力して楽しくできたのですが、リレーはとても緊張していて、ちゃんと走れるか不安に思っていたのですが、全力で走りきることができました。初めての体育祭で優勝できてすごくうれしかったです。

樋口 青希

高校生活初めての体育祭で、赤組連合が優勝して本当にうれしかったです。私は色別対抗リレーに出場して1位になったことが一番の思い出です。練習をしていないのにバトンをつなげられて、学年関係なく皆でハイタッチを交わせた喜びは、一生忘れることはないでしょう。

加藤 輝子

### 1-10

今回の体育祭で印象に残ったのは、色別対抗リレーです。このリレーを通じて他のクラスの人や先輩方との交流ができました。特に同学年の人とはいろいろな話ことができました。結果はあまり良くありませんでしたが、とても楽しかったので来年も出たいと思いました。

稗田 裕樹

私たちのクラスは女子9人と極めて少ないため、1人4種目というハードな体育祭でした。私自身はあまり点数に貢献できませんでしたが、中間成績は最下位だった赤組が、最終的に優勝という結果を出すことができ、とても良い思い出になりました。

渡邊 花菜



息を合わせて【肩組競走】



1・2！1・2！【ムカデ競走】



走れ！【台風の目】



第一走者は1年生【色別対抗リレー】



# 学年だより 高2

## 研修旅行 ③

今回は、海外ではなく北海道と沖縄の国内コースを紹介します（北海道コースは47名、沖縄コースは93名）。海外とは異なる、国内ならではの経験ができました。

### 最後の団体旅行

北海道コース代表 9組 横井 千紘

私は約1週間、北海道への研修旅行に参加しました。私自身、飛行機に乗って旅行へ行くのは初めての経験だったので、とてもワクワクしました。

北海道では、都会にいと味わえない大自然に触れたり、たくさんのおいしい料理を食べたりして、とても楽しかったです。網走監獄や標津サーモン科学館、マリモ展示観察センター、旭山動物園など、たくさんの施設を見学しましたが、一番楽しかったのはネイチャー体験で行ったマウンテンバイクでした。普段は乗ることがない、太いタイヤの大きな自転車で、一般道はもちろんのこと林道も走り、まさに初体験の連続でした。天候にも恵まれ、心地よい陽気ときれいな風景を味わいながら、楽しく時間を過ごすことができ、北海道の自然に一番触れることができた瞬間でもありました。

もうこの先、このような団体旅行はありませんが、今回、北海道で楽しい思い出が作れて本当によかったです。



博物館網走監獄にて



獲ったど〜



札幌市内散策

### 沖縄での研修旅行

沖縄コース代表 7組 袖山 翼

高校生活最初で最後の研修旅行。仲間と過ごした6日間は、私にとって忘れられない思い出となりました。

1日目と2日目は平和学習をしました。沖縄で行われた日本で唯一の地上戦。その戦いで多くの死傷者が出ました。九死に一生を得た方からお話をうかがう機会があり、当時の状況の悲惨さを教えてもらいました。今を生きる私たちには考えられないことばかりでした。このことは、私たちが次の世代に伝えていくべきだと思いました。

この研修旅行中で一番楽しかったことは、4日目のマリンスポーツです。そのなかでもスキューバダイビングが一番良かったです。私は初めてで、最初は呼吸や姿勢の保ち方などに戸惑いましたが、慣れてきてからは、魚と触れ合うのがとても楽しかったです。

短い研修旅行でしたが、いろいろなことを学ぶことができました。この貴重な経験を今後の人生に生かすことができればよいと思います。



ひめゆりの塔で



首里城公園にて



さあ、潜るぞ



# 学年だより 高3

## 体育祭 ～ラスト・ラン～

体育祭で行われた部活動対抗リレーで、出場者が全員3年生だったサッカー部を特集しました。

### 団結のリベンジ

5組 浦川 瑠維



私は今回、部活動対抗リレーにサッカー部として参加しました。去年の体育祭で陸上部に負けてしまったので、今年こそはリベンジするためにサッカー部全員とも気合が入っていました。テニスコートで待機している時にサッカー部の応援が聞こえてきて、とても緊張しました。自分は一走として1位でバトンを渡せなくて悔しかったけれども、1位でキャプテンがゴールしてくれたのでよかったです。

今回1位を取れたのは、一緒に走ってくれた仲間や素晴らしい応援をしてくれた仲間のお陰です。本当に感謝しています。高校生活最後の体育祭はとて素晴らしい思い出になりました。

左から順に⑩浦川 瑠維、②佐藤 凜太郎 (5組)、④小池 英翔 (4組)、⑨興津 快 (3組)、⑦武市 健太 (1組)



## それぞれの道へ — 体験留学始まる

希望者を対象に大学の講義を早くから受けられる「体験留学」制度に11名が参加しています。

### 未来の先取り

4組 齋藤 楓  
(履修科目:基礎化学1)

私は後期から体験留学という制度を使い、週2回東海大学に通っています。進学予定学部の講義を受けるのですが、「体験留学」といっても高校生のために授業をしてくれるわけではなく、大学生に交じって大学生が受ける授業を受けています。そこで高校とのレベルの違いを痛感しました。

大学生になるまであと半年、今まで以上に勉強を頑張っていきます。

### My Way

9組 越川 雄真  
(履修科目:宇宙利用技術ほか)

私が体験留学で感じたことは、大学という場は高校とは違うということです。

高校までは決まった授業を受けるだけで、「やらされている感」を感じる事が多くありました。大学では自分で選択して授業を受けるので、気持ちが引き締まる思いになり、知識をつけることがとても楽しく感じられます。そうしたことを高校生のうちに知ることができる、いい経験だと思います。



## 学年主任・吉川先生からのメッセージ

皆さんの高校生活も残り5カ月になりました。どのような高校生活の終わりを迎えるのか、しっかり計画はできていますか？合言葉は「終わり良ければ、すべて良し」でいきましょう！

計画を立てる際、一つ考えなければならない点があります。高校生活は終わっても人生は続くということです。人生の嵐に負けないしっかりとした土台を築きあげましょう。

★本号の紙面作成は尾前隼士(5組)・藤井崇史(9組)が担当しました



# 2015年度学校運営方針

2015年度の学校運営方針重点目標達成に向けての本校の取り組みを紹介します。

## 本校の取り組み PART.2

全授業を公開し、研究授業・公開授業へ積極的に取り組み、「教えるプロ」としての教員の資質向上を目指す

「生徒による授業評価アンケート」の結果を受けて、授業改善の期間と数値目標を設定し、組織的な授業改善に努める

学園基礎学力定着度試験・学園高大連携総合試験結果を効果的に活用する

教員の最も重要な仕事は授業です。ここにあげたのは、本校の教員全員が責任感と緊張感をもって授業に臨み、常に授業技術の向上に努めていくための取り組みです。

「できた、わかった」という喜びは、生徒の成長のエネルギーとなります。生徒にとって、その授業は一生に一度きりであるということを忘れず、常に一期一会の緊張感をもって授業に臨み、そのための教材研究や準備を惜しまない——これは、教員として当然のことだと考えます。

しかしそれだけでは十分ではありません。教材研究によって教員が知識や技能を得ること、「指導すること」は別物です。生徒の主体的な学びを引き出すように指導するためには、教員の知識や技能に加えて、授業そのものの技術が重要となります。

研究授業や公開授業は、教員が相互に授業技術を学び合うためには欠かせない取り組みです。また、たゆみなく授業を改善し、教員が授業技術を向上させていくには、組織的に「Plan（計画）→ Do（実行）→ Check（評価）→ Act（改善）」というPDCAサイクルを確立することが必要です。授業評価アンケートや学園の試験結果の活用などは、そのようなPDCAサイクル確立のための取り組みです。



# SSH活動報告

3年SSHクラスでは、校外で活動する機会があります。自分たちの研究を口頭やポスターで発表したり、英語で発表や交流したりとたくさんの経験をしています。今回は、夏休みに行われた活動の感想を書いてもらいました。

## SSH生徒研究発表会

3年9組 鈴木 雅裕

私たちは、大阪で行われたSSH生徒研究発表会に参加しました。この発表会は全てのSSH指定校が集まり発表をし合う場です。私たちは「コウジカビの可能性」について発表をしました。発表に至るまでには、カビが増殖しないことや培地が固まらないことなど、実験が上手くいかないことも多くあり、朝から晩まで研究に向き合うこともありました。その努力の甲斐もあり、発表会では多くの方々に「面白い研究だ」「プレゼンが上手ですね」と言っていただいたことがうれしかったです。他校にも似た研究をしている学校もあり、その人たちと交流や情報交換をしたことや、他校の先生方からのアドバイスをいただいたことで多くの課題が見つかりました。他校の発表は、新たな事実が見つかった研究などもあり、面白いものばかりで充実した2日間を過ごせました。

今回の発表にご協力していただいた方々、ありがとうございました。この経験を生かし、12月のタイでの発表に向けてより一層努力していきたいです。



多くの人に発表をしました



ポスター発表部門で優秀賞を受賞することができました

## はじめてのおおさか

3年9組 磯野 駆

先日、大阪大学で行われたプラズマ・核融合学会高校生シンポジウムに参加してきました。ここではポスター発表と口頭発表、そして施設の見学や講義を通じて物理に対する興味関心を高めることが目的となっています。私はポスター発表に、普段課題研究の授業で取り組んでいる「ペットボトルロケットの水量と圧力による高度の変化の研究」というテーマで参加しました。発表を行う上で夏休み前から先生方や研究チームの仲間たちと協力して準備を進めてきました。本番では、練習の成果を発揮することができました。発表をしている中で、研究者の方々や他校の生徒の方々からさまざまな質問やご指摘を受けました。その中には次にやろうと思っていた研究に役に立ちそうなアイデアもあり、とても有意義な時間を過ごすことができました。結果としてポスター発表部門で優秀賞をいただき、初めての賞をいただいたので喜びもひとしおでした。今後モチベーションを上げて、より一層研究を進めていきたいと思っています。

## 国際交流から学んだこと

3年9組 東使 利親

私は、静岡北高校が主催するSKYSEF2015に参加しました。このフォーラムでは国際交流をするために、各国の文化紹介や研究発表、グループ活動などのプログラムがあり、国内の高校のみならず海外からも7カ国から参加者がいました。しかし、参加者のほとんどは母国語が英語でないため、個人の英語スキルを磨きながらの交流をすることができ、仲良くなった海外の生徒の人とは、夕食を一緒に食べたりしました。グループ活動では、事前に決められたグループに分かれて、ミニ四駆を作成してレースをしました。レースで結果を残すことはできなかったものの、グループワークなどで良い交流ができました。共通の言語で話をするので今まで知らなかったことを学び、共有することで世界が広がるのがわかりました。今回のフォーラムに参加したことで、英語で話すことの素晴らしさと重要性を改めて感じるすることができました。



英語での交流は楽しかった

## お知らせ

### ベストティーチャー・タイプA候補決まる

5月28日(木)、9月10日(木)に「生徒による授業評価アンケート」を実施しました。その結果、今年度のベストティーチャー・タイプA候補として9名の先生方が決まりました。保護者の皆様には、11月18日(水)、19日(木)の「一斉公開授業」をはじめ、11月28日(土)までにご都合の良い日に来校の上、9名の先生方の授業をご覧ください、保護者による「授業評価アンケート」にご協力をお願いいたします。

#### 【2015年度ベストティーチャー・タイプA候補一覧】(教科順)

	教員名	教科
中等部	浅野 幸介	社会科
	田中 亨	英語科
	尾崎絵里香	英語科
高等学校	古川 詞惟	地歴・公民科
	高橋 久	地歴・公民科
	田中由希子	地歴・公民科
	高橋 光太	数学科
	吉川 博人	保健体育科
	田中 雄	英語科

#### ※付記

以下の過去3年間にベストティーチャー・タイプAに選ばれた受賞者は、規定により、候補から除外されています。

2012年度：今井貴志・近藤祐輔

2013年度：日塔瑞乃・小松原洋行

2014年度：上松未来・宇津 浩・中島仁美

※授業実施時間は、学級担任または学校にお問い合わせください。「一斉公開授業」の時間割は、前日に生徒に配布いたします。

## 行事予定

November 11月

December 12月

- 1日(日) 東海大学建学73周年記念日 休業日
- 2日(月) 創立71周年記念式典[正制服]・朝礼  
1時限目カット 短縮授業
- 3日(火) 文化の日
- 4日(水) 高3スポーツ大会(予備日)
- 5日(木) 生徒会立会演説会(1時限 中等部:アリーナ 高校:放送)  
特別音楽鑑賞会(5・6時限 中等部:アリーナ)
- 8日(日) 高校受験生・保護者学校説明見学会(4回目)
- 10日(火) 校医相談日⑦
- 12日(木) 学園高大連携総合試験(高3)  
基礎力判定テスト(高1、高2)1回目  
外部実力試験(中等部)
- 15日(日) 中等部受験生・保護者学校説明見学会(4回目)
- 18日(水) 一斉公開授業(2回目) 専門医によるカウンセリング④
- 19日(木) 一斉公開授業(2回目) 中等部合唱祭(1・2限)
- 21日(土) 中等部水泳実習
- 23日(月) 勤労感謝の日
- 26日(木) 生徒による授業評価アンケート(3回目)
- 28日(土) 後援会委員総会

- 1日(火) 卒業試験(高3)  
後期中間試験(中等部 ~2日、高校 ~4日)
- 3日(木) 中等部スポーツ大会(午前・キャリア教育(午後))
- 4日(金) 中等部校外活動  
1年:寄席鑑賞会(お江戸日本橋亭)  
2年:理科学習(科学技術館)  
3年:音楽鑑賞(国立劇場)
- 5日(土) 中等部3年保護者会(14:30~)  
高校3年自宅学習日
- 6日(日) 高校学校説明見学会(5回目)
- 7日(月) 朝礼[正制服] 短縮授業 答案返却日(高3)
- 8日(火) 特別講座開始(高3 ~1/30)  
校医相談日⑧
- 11日(金) 中等部三者面談開始
- 12日(土) 後援会湘南校舎見学研修会 高輪会役員会
- 15日(火) 高校入試相談日 生徒自宅学習日
- 17日(木) マナー講座(高3)
- 24日(木) 午前中授業 冬期休暇前諸注意・大掃除
- 25日(金) 冬期講習(~12/28)

### 高校体育祭(写真部撮影)



## 編集後記

スポーツはいつの時代も、多くの人々に勇気と感動を与えてくれる。先日、ラグビーワールドカップイングランド大会で、日本代表が南アフリカに34対32で劇的勝利をあげた。南アフリカは世界の強豪、多くの人が大敗を予想していたに違いない。その後のサモア戦・アメリカ戦でも激しいタックルを受けながらも互いにカバーし合い我慢強く前に進み、勝利をあげた。倒されても倒されてもひたすら前に進み続ける選手の姿に胸を打たれた。どんな事にもへこたれない不撓不屈の精神を見習いたいものだ。(ほ)

東海大学付属高輪台高等学校・中等部

TEL.03(3448)4011 FAX.03(3448)4020 ホームページ:<http://www.takanawadai.tokai.ed.jp/>